

令和5年度 宗谷管内ミドルリーダー養成研修

日時： 令和5年（2023年）7月25日（火）14:30～16:30

参加者： 管内教職員 17名

目的： 学校運営に積極的に参画する意欲を高める。

内容： 講話、質疑応答



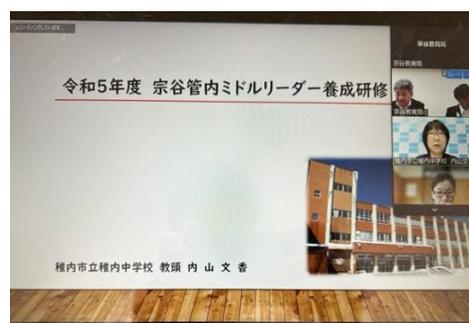
○ 研修1【稚内市立稚内中学校教頭 内山 文香 様】

「ミドルリーダーとは」

①ミドルリーダーとは、若手と管理職を繋ぐ中継役で学校のチーム化の鍵を握る存在。

②ミドルリーダーに求められる資質や能力

- ・組織の中で、教職経験や教育実践を踏まえた知恵や力量を活用して、学校のチーム化に貢献し、学校の課題解決に重要な役割を果たすことができる。
- ・管理職、若手へのミドルダウンアプローチやミドルアップアプローチを行う。
- ・常に先を見越して行動する能力。



○ 研修2【稚内市立稚内中央小学校長 川原 修子 様】

「管理職とは」

①管理職のやりがいと魅力

- ・チームで仕事をする良さを実感でき、視点を変えることができる。
- ・人の良さを見つけ激励し、成長を一緒に喜ぶ環境を作れる。

②全ての職員が活躍する職場づくり

- ・意見や提案が自然に行えて、スキルアップを作り出せる職場。
- ・失敗を挑戦の証と捉え、喜びある職場。
- ・形だけの業務を無くす。

③仕事と家庭育児の両立

- ・仕事について完璧を求めすぎず、自分の可能な範囲で行う事で余力を生み出す事ができる。

④対話（4～5人のグループに分かれて下記議題について実施。）

- ・管理職のやりがいと魅力について
- ・全ての職員が活躍する職場づくりについて



○ 参加者の反応

参加者からは、「必要な業務の取捨選択の必要性を感じた。」「管理職への提言や、実践層への具体的伝達について、自身の役割を再認識できました。」といった意見もあり、ミドルリーダーとしての役割を改めて考える研修機会となった。